

NY マーケットレポート (2017 年 5 月 19 日)

NY 市場では、トランプ米政権の先行き不透明感を背景にドル売り・円買いが先行した。そして、米国の主要な経済指標の発表がなく、やや新規材料に乏しい中、原油価格や欧米の株価上昇を受けて、投資家のリスク回避姿勢が後退し、比較的安全な通貨とされる円を売ってドルを買う動きが優勢となった。ただ、終盤には、株価が上げ幅を縮小したことや、米国債利回りの低下を受けて、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。一方、ECB の金融緩和が縮小に向かう可能性が意識されたことから、ユーロが主要通貨に対して上昇となり、特に対ドルでは 2016/11/9 以来の高値を付ける動きとなった。

2017年 5月19日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.47	111.61	111.11
EUR/JPY	124.16	124.19	123.39
GBP/JPY	144.72	144.78	143.84
AUD/JPY	82.91	82.92	82.35
EUR/USD	1.1139	1.1144	1.1097

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.70	111.23
EUR/JPY	124.65	124.01
GBP/JPY	145.33	144.54
AUD/JPY	83.42	82.74
EUR/USD	1.1184	1.1136

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.17	111.67	111.05
EUR/JPY	124.58	124.94	124.25
GBP/JPY	144.90	145.39	144.56
AUD/JPY	82.91	83.18	82.69
NZD/JPY	77.09	77.31	76.60
EUR/USD	1.1206	1.1212	1.1175
AUD/USD	0.7458	0.7466	0.7435

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20804.84	+141.82
S&P500	2381.73	+16.01
NASDAQ	6083.70	+28.57
日経225 (CME)	19685	+80
トロント総合	15458.46	+181.26
ボルサ指数	49067.47	+745.23
ボベスバ指数	62639.31	+1042.25

5/22 経済指標スケジュール

08:01 【英国】5月ライトムーブ住宅価格
 08:50 【日本】4月貿易収支
 14:00 【日本】3月景気一致CI指数
 14:00 【日本】3月景気先行CI指数
 16:00 【日本】4月コンビニエンスストア売上高
 16:00 【スイス】4月マネーサプライM3
 21:30 【スイス】4月シカゴ連銀全米活動指数
 22:00 【メキシコ】1Q GDP
 22:00 【メキシコ】3月経済活動IGAE

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1253.60	+0.80
NY 原油	50.33	+0.98
CME コーン	372.50	+6.50
CBOT 大豆	953.00	+8.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.266%	1.266%
3年債	1.444%	1.438%
5年債	1.775%	1.769%
7年債	2.041%	2.034%
10年債	2.231%	2.226%
30年債	2.894%	2.900%

ドイツ10年債	0.368%	0.343%
英国 10年債	1.093%	1.058%

5/22 主要会議・講演・その他予定

・ユーロ圏財務相会合

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月ポーランド小売売上高(前月比) -1.2% (予想 -1.3・前回 16.5%)

4 月ポーランド小売売上高(前年比) 8.1% (予想 9.0%・前回 9.7%)



出所 : Bloomberg

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月ポーランド鉱工業生産販売(前月比) -13.3% (予想 -10.6%・前回 17.6%)

4 月ポーランド鉱工業生産販売(前年比) -0.6% (予想 1.9%・前回 11.1%)



出所 : Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4月カナダ消費者物価指数（前月比） 0.4%（予想 0.5%・前回 0.2%）

4月カナダ消費者物価指数（前年比） 1.6%（予想 1.7%・前回 1.6%）



出所：Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3月カナダ小売売上高（前月比） 0.7%（予想 0.3%・前回 -0.4%）

前回発表の-0.6%から-0.4%に修正

3月カナダ小売売上高[除自動車] -0.2%（予想 0.2%・前回 -0.1%）



出所：Bloomberg

22 : 15

《 要人発言 》

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「FOMC が予測する金利軌道は積極的過ぎる可能性もある」
- ・「2017 年米成長率、2%を大きく超えるとは予測せず」
- ・「3 月 FOMC 以降のデータは比較的弱い」

23 : 00

《 経済指標の結果 》

5 月欧州 消費者信頼感 -3.3 (予想 -3.0・前回 -3.6)



出所：Bloomberg

指標結果データ

《ユーロ圏消費者信頼感指数》

5 月・・・4 月・・・3 月・・・2 月・・・1 月・・・12 月

ユーロ圏消費者信頼感指数・・・-3.3・・・-3.6・・・-5.0・・・-6.2・・・-4.8・・・-5.1

EU 消費者信頼感指数・・・-3.3・・・-3.4・・・-4.2・・・-5.2・・・-4.3・・・-4.6

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、主要な米経済指標の発表などがなく新規材料に乏しい中、米国株の上昇でリスクを取る投資家が増え、安全資産とされる米国債を売る動きが先行した。ただ、トランプ米大統領とロシアの関係を巡る疑惑が経済政策に及ぼす影響を見極めたいとの思惑もあり、やや限定的な動きとなった。

午前の利回りは、30 年債が 2.92% (前日 2.90%)、10 年債が 2.25% (2.23%)、7 年債が 2.06% (2.04%)、5 年債が 1.79% (1.77%)、3 年債が 1.46% (1.44%)、2 年債が 1.28% (1.27%)。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、前日までの下落を背景に値頃感からの買いが優勢となった。また、原油価格の上昇も投資家心理を支え、主要株価は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 0.80 ドル高の 1 オンス=1253.60 ドルで取引を終了した。

NY 金はドルがユーロなどに対して下落したため、ドルの代替資産とされる金の買いが優勢となった。また、トランプ米政権の先行き不透明感を背景に金を逃避的に買う動きも出ていた。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.98 ドル高の 1 バレル＝50.33 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC 加盟国と非加盟国が、協調減産の 9 ヶ月間延長を決めるとの期待が引き続き材料視された。ただ、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置の稼働数が増加したことで、米原油の増産が意識され伸び悩んだ。終値ベースでは、4/20 以来約 1 ヶ月ぶりに 50 ドル台を回復した。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

米株式市場は、トランプ米政権に対する先行き懸念がやや後退したとの見方から、主要株価は買いが先行した。また、原油価格が節目の 50 ドル台を回復したことも支援材料となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 194 ドル高まで上昇した。しかし、引けにかけては上げ幅を縮小する動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、トランプ米政権の先行き不透明感から序盤はドル売り・円買いが先行した。その後、原油価格や欧米の株価上昇を受けて、投資家のリスク回避姿勢が後退し、相対的に安全な通貨とされる円を売ってドルを買う動きが優勢となった。午後に入り、株価が上げ幅を縮小する動きとなったこともあり、上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。